

今治市地域福祉計画策定のための アンケート調査票

◆アンケートのご協力をお願い◆

日頃皆様には、市政発展のために深いご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

今治市では平成22年3月に「つながりと支え合いのある安心して暮らすことのできるまち」を基本理念とする「今治市地域福祉計画」を策定し、子どもから高齢者まで全ての人々が支え合い・助け合えるまちづくりに取り組んでまいりましたが、平成27年度末で計画期間が終了することに加え、この間、地域福祉を取り巻く環境が大きく変化していることから、「第2期今治市地域福祉計画」を策定することとなりました。

このアンケートは、市内にお住まいの18歳以上の方の中から3,000人を無作為に選ばせていただき、「日常生活での課題」や「地域での助け合いに関する考え方」等についてのご意見をお伺いし、計画づくりの基礎資料とするためにお願いするものです。

ご多用のところ恐縮ではございますが、調査の趣旨をご理解いただき、アンケートにご協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

調査結果は、統計的に処理をいたします。ご回答いただいた内容から個人が特定されることは一切ございませんので、ありのままをお答えください。

平成26年12月

今 治 市

◆記入にあたってのお願い◆

- この調査は、個人を対象としていますので、宛名のご本人がご記入ください。
(ご本人が病気などで記入できない場合は、ご家族がご本人の立場でご記入ください)
- ご記入に際しては、あてはまる番号に○印をつけてください。また、「その他」と回答された場合は、()内に具体的な内容を記入してください。
- ご記入いただいたアンケートは、同封の返信用封筒に入れ、**12月26日(金)**までにご投函ください。(切手は不要です)

【お問い合わせ先】

〒794-8511 今治市別宮町一丁目4番地1

今治市健康福祉部福祉政策課

電話：0898-36-1525 (直通)

地域福祉とは

私たちが暮らしている地域には、さまざまな年齢や価値観、ライフスタイルの人が住んでおり、高齢者の生活不安や介護の問題、障害者の自立や社会参加問題、子育ての不安など、個人が抱える問題はその人によって違い、複雑化・多様化してきています。

また、急速に進展する少子高齢化や人口減少社会の到来、東日本大震災の発生などにより、改めて地域の絆や人と人とのつながりの大切さを再認識させられるとともに、社会からの孤立、虐待、認知症高齢者の増加や孤立死など、新たな課題も表面化しつつあります。

地域福祉とは、そのような課題に対して、地域のみinnで支え合い、助け合って解決を図り、支援する人も支援を必要とする人も、「このまちに住んでよかった」と実感できるような社会を実現するための取り組みです。

地域福祉計画とは

地域福祉計画は、社会福祉法に基づき市町村が定める計画であり、地域住民が主体となり、NPO、ボランティア団体、事業者、社会福祉協議会、行政などが力をあわせて、地域で安心して暮らせるまちづくりを目指す計画です。計画の策定にあたっては、地域福祉の推進主体である地域住民の声を反映し策定します。



あなたご自身のこととくらしについて

問1 あなたご自身のことについて、おたずねします。【1つだけに○】

① 性別

1. 男 2. 女

② あなたの年齢をご記入ください。【平成26年12月1日現在】

() 歳

③ あなたの世帯構成を教えてください。【1つだけに○】

1. 単身世帯（一人暮らし）
2. 夫婦のみの世帯
3. 二世帯世帯（親子）
4. 三世帯以上の世帯
5. その他の世帯

④ あなたが現在同居している家族の中に、次のような人（あなた自身も含みます）はいますか。 【あてはまるものすべてに○】

1. 乳幼児（1歳未満） 2. 小学生 3. 中学生・高校生
4. 65歳以上の人 5. 介護を必要とする人 6. 障害のある人
7. いずれもない

⑤ あなたの健康状態はいかがですか。【1つだけに○】

1. 非常に健康だと思う 2. 健康な方だと思う
3. どちらともいえない 4. あまり健康ではない
5. 健康ではない

⑥ あなたは、現在の暮らしの状況を経済的にどう感じていますか。【1つだけに○】

1. ゆとりがある 2. ややゆとりがある
3. 普通 4. やや苦しい
5. 苦しい



⑪ あなたは、現在お住まいの地区に住み続けたいと思いますか。【1つだけに○】

1. 住み続けたい (⑪-1へ)	2. 住み続けたくない (⑪-2へ)	3. わからない
---------------------	-----------------------	----------

⑪-1 どのような点で住み続けたい
と思いますか。【○は3つまで】

1. 自分の土地や家があるから 2. 近くに家族、親族がいるから 3. 近くに友人、知人がいるから 4. 近所づきあいが良いから 5. 買い物や交通の便が良いから 6. 働く場（職場）があるから 7. 子育てや教育環境が整っているから 8. 福祉、医療などのサービスが整っているから 9. 気候、風土、自然環境が気に入っているから 10. 文化、スポーツなどの環境が整っているから 11. その他 ()

⑪-2 どのような点で住み続けたくない
と思いますか。【○は3つまで】

1. 地域の慣習、文化になじめないから 2. 近くに友人、知人がいないから 3. 近所づきあいが良くないから 4. 買い物や交通の便が悪いから 5. 働く場がないから 6. 子育てや教育環境が整っていないから 7. 福祉、医療などのサービスが整っていないから 8. 気候、風土、自然環境が気に入らないから 9. 楽しめる場所がないから 10. その他 ()

問2 日常生活や福祉・医療のことで困っていること、不安なことはありますか。

【あてはまるものすべてに○】

1. 病気などで寝込んだとき、世話をしてくれる人がいない 2. 子育てを支援してくれる親戚、友人、知人が身近にいない 3. 災害や防犯 4. 相談相手がない 5. 福祉、介護サービスの利用方法がわからない、利用しづらい 6. 経済的なこと 7. 力仕事、掃除、洗濯、料理等 8. 買い物、通院時の移動手段 9. 不安はない 10. その他 ()
--

「福祉」について

問5 あなたは「福祉」に関心をお持ちですか。【1つだけに○】

- 1. とても関心がある ⇒ 問5-1へ
- 2. やや関心がある ⇒ 問5-1へ
- 3. あまり関心がない ⇒ 問6へ
- 4. まったく関心がない ⇒ 問6へ

問5-1 問5で「1. とても関心がある」「2. やや関心がある」に○をつけた方にお伺いします。

「福祉」のどのような分野に関心がありますか。【1つだけに○】

- 1. 子どもに関する福祉
- 2. 高齢者に関する福祉
- 3. 障害者に関する福祉
- 4. 1～3以外の支援を要する人に対する福祉
- 5. その他（ ）

問6 「福祉」のあり方は、どのようであるべきだと思いますか。【1つだけに○】

- 1. 福祉を必要とする人は、家族や親戚が面倒を見ればよい
- 2. 福祉は、国や市町村などの行政の責任で行うべき
- 3. 福祉は、行政と市民が協力しながら、地域で支え合うべき
- 4. その他（ ）

問7 「福祉」について理解を深めるためには、どのような機会が必要だと思いますか。【あてはまるものすべてに○】

- 1. 福祉の制度、サービス、理念や考え方について学ぶこと
- 2. 介護体験や介護を必要とする人の疑似体験など、体験学習をすること
- 3. 介護を必要とする人やその家族などの話を聞いたり、交流したりすること
- 4. 手話や点字、介護方法などの技術を習得すること
- 5. 地域で福祉についての課題を気軽に話し合える場をつくること
- 6. その他（ ）
- 7. 特に必要なことはない

お住まいの地域について

問8 「地域」という言葉を聞いて思い浮かべる範囲は次のどれですか。【1つだけに○】

※学校の統合により3. 4. 5. のいずれかが同じ範囲になる地区もありますが、あなたが思い浮かべる範囲をお答えください。

- | | |
|-------------|------------|
| 1. 隣近所 | 2. 自治会の範囲 |
| 3. 小学校区の範囲 | 4. 中学校区の範囲 |
| 5. 合併前の旧市町村 | 6. 今治市全域 |
| 7. その他（ | ） |

問9 現在、あなたの世帯は自治会に加入していますか。【1つだけに○】

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

問10 あなたは地域組織の活動に参加していますか。【1つだけに○】

- | | | |
|--------------|---|------------|
| 1. 参加している | ⇒ | 問10-1の①、②へ |
| 2. 以前参加していた | ⇒ | 問10-2へ |
| 3. 参加したことがない | ⇒ | 問10-2へ |

問10-1 問10で「1. 参加している」に○をつけた方にお伺いします。

① どのような活動に参加していますか。【あてはまるものすべてに○】

- | | |
|--------------------------|---|
| 1. 自治会の活動 | |
| 2. 環境美化活動 | |
| 3. PTAや子ども会の活動 | |
| 4. 高齢者配食サービスや施設慰問などの福祉活動 | |
| 5. 地元のお祭りやスポーツ大会 | |
| 6. 防犯・防災活動 | |
| 7. 公民館行事や趣味のサークル活動 | |
| 8. その他（ | ） |

② どのような目的で参加していますか。【あてはまるものすべてに○】

- | | |
|------------------------|---|
| 1. 自分の能力や技術を地域に役立てたいから | |
| 2. 仲間が増えるから | |
| 3. 余暇時間が有効に利用できるから | |
| 4. 役回りなので仕方なく | |
| 5. その他（ | ） |

問13 あなたの地区は、支援を必要とする世帯の緊急事態に対応できるような体制が整っていますか。【○は1つ】(例 災害時の救出活動組織や急病時の連絡先など)

- | | |
|---------------|--------------|
| 1. 全体的に整っている | 2. 部分的に整っている |
| 3. ほとんど整っていない | 4. わからない |

問14 ひとり暮らしの高齢者など、災害発生時に手助けが必要な人が近所にいますか。【1つだけに○】

- | | | |
|-------|--------|----------|
| 1. いる | 2. いない | 3. わからない |
|-------|--------|----------|

問15 現在、市では「避難行動要支援者名簿」づくりを進めています。これは、災害時に地域住民の方々に避難誘導や安否確認などに活用していただくためのものです。このような災害時に住民が支え合う地域づくりには、何が重要だと思いますか。【○は3つまで】

※「避難行動要支援者名簿」とは … 災害時に自力で避難することが困難なひとり暮らしの高齢者や障害者など、何らかの支援を必要とする方々の名簿

- | |
|-------------------------------------|
| 1. 日ごろからの隣近所とお付き合い |
| 2. 地域での災害対策の学習会の開催 |
| 3. 地域での避難訓練、防災マップづくり |
| 4. 地域の危険箇所の把握 |
| 5. 福祉サービスを提供する施設や事業所との連携 |
| 6. 地域の団体の関係者(自治会、自主防災会、民生児童委員など)の連携 |
| 7. 避難する際に手助けが必要な人の把握 |
| 8. 避難する際に手助けが必要な人を支援する人の確保 |
| 9. その他() |

問16 あなたのお住まいの地域で、高齢者や子どもに対する家族などによる虐待について耳にしたことはありますか。【1つだけに○】

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. 聞いたことがある | 2. 聞いたことがない |
|-------------|-------------|

問17 もしあなたの周囲で、虐待が発生しているとあなた自身が思われたら最初に対応しますか。【1つだけに○】

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1. 近所の人に連絡する | 2. 警察に連絡する |
| 3. 市役所へ連絡する | 4. 自治会の役員などに連絡する |
| 5. 民生児童委員に連絡する | 6. 様子を見るために自分が訪問する |
| 7. かかわりたくないので何もしない | |
| 8. その他() | |

問2 1 もし近くで困っている世帯があった場合、あなたが手助けを行えることは何ですか。【あてはまるものすべてに○】

- | | |
|-----------------|-------------------|
| 1. 安否確認の声かけ | 2. ちょっとした買い物やゴミ出し |
| 3. 料理、掃除、洗濯の手伝い | 4. 通院の送迎や外出の手助け |
| 5. 子どもの預かり | 6. 話し相手 |
| 7. 相談相手 | 8. 災害時の避難支援 |
| 9. 特にない | |
| 10. その他 () | |

問2 2 地域社会のあり方について、あなたの考えに近いものはどれですか。【1つだけに○】

- | |
|--|
| 1. 自分のことは自分で解決すべきで、地域で助け合う必要はない |
| 2. 地域社会は生活の基盤であり、住民がお互いに助け合って住みやすくすることが大切であり、行政はそのサポート役に徹するべきである |
| 3. 個人で解決できない生活上の問題解決は行政の役割であり、住民の地域活動は補助的なものである |
| 4. その他 () |

地域活動について

問2 3 ボランティアなどの地域活動に参加していますか。【1つだけに○】

- | | |
|-------------------------|---------------|
| 1. 参加している ⇒ 問2 3-1 の①へ | } 問2 3-2 の①、② |
| 2. 以前参加していたが、現在は参加していない | |
| 3. 参加していない | |

問2 3-1 問2 3で「1. 参加している」に○をつけた方にお伺いします。

① どのような活動に参加していますか。【あてはまるものすべてに○】

- | |
|-------------------------|
| 1. 高齢者支援に関する活動 |
| 2. 障害者支援に関する活動 |
| 3. 子育て支援や母子福祉に関する活動 |
| 4. 健康づくり、医療に関する活動 |
| 5. 地域の清掃、美化や地域おこしに関する活動 |
| 6. 消防、防災、防犯、災害支援に関する活動 |
| 7. 自然環境保護、リサイクルに関する活動 |
| 8. 趣味や生涯学習、スポーツ指導に関する活動 |
| 9. 青少年育成・支援に関する活動 |
| 10. 国際交流、国際協力に関する活動 |
| 11. その他 () |

問24 どのような条件を整えば、ボランティア等の地域活動が継続できる、または今後参加ができると思いますか。【あてはまるものすべてに○】

- | | |
|--------------------|-----------|
| 1. 時間や経済的なゆとり | 2. 自分の健康 |
| 3. ボランティア情報の提供 | 4. 家族の理解 |
| 5. 子育て・介護など家族の条件 | 6. 活動費の工面 |
| 7. 活動に活かせる知識・技術の習得 | |
| 8. 活動中の事故などに関する補償 | |
| 9. メンバー同士の良好な人間関係 | |
| 10. その他（ | ） |

問25 日頃、地域で集まったり話し合ったりする場所はどこですか。
【あてはまるものすべてに○】

- | | |
|--------------------------|---|
| 1. 地域の集会所・公民館 | |
| 2. 小学校・中学校 | |
| 3. 役員の家 | |
| 4. 地域の飲食店 | |
| 5. その他（ | ） |
| 6. 地域の集まりに参加していないのでわからない | |



問35 地域の人々が支え合い、助け合えるまちづくりを進めるためのご意見ご要望がございましたら、どんなことでも結構ですのでご記入ください。

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。